

### 令和3年度 組織重点目標及び達成状況

課名	係名	具体的目標	達成水準	達成状況
農林水産課	農林水産係	地域の特性を生かした、持続性のある農業経営者の育成を図るとともに、農地の利用集積・集約化を進めることにより、効率的かつ安定的な農業経営を促進する。	1 新規農業者の増加を促進する計画人数 2名 2 利府梨振興に係る品種更新及び新植・改植を支援する。品種更新本数 200本 3 利用権設定面積の増加を推進する。 10ha 4 経営管理権集積計画策定に向けて業務委託により所有者を把握する。 2,102.53ha	1 梨農家2名の新規就農があり、今後も就農に向け相談を受けながら後押ししていきたい。 2 主力品種である「あきづき」101本含むほか12品種計164本の更新を行った。目標には達成しなかったものの早生品種から晩生種まで分散が行え農繁期の分散と長期の販売が期待できる。 3 3.2haの設定に予定には達しなかったが、今後も出し手と借り手の調整を行い設定面積を増やしていきたい。 4 2,102.19haとなり予定を若干下回ったものの概ね達成した。
	農水施設係	生産基盤である農道、ため池、堰等用排水施設や漁港施設の整備や適切な維持管理を行うため、定期的な施設の点検に努め、苦情・要望等迅速に対応する。さらに、大雨など災害が予測される場合においては、ため池等の用水調整を行い被害の軽減を図る。	1 明神沢溜池改修事業の改修方法を選定し実施設計書を作成 2 沢乙字高島前地内水路改修の実施 L=150m 3 浜田・須賀漁港機能保全計画による点検を行い点検判定表に基づき修繕の実施 4 情報共有等を行うことで用排水施設や漁港施設での事故件数 0件	1 県と連携している事業であるが、県事業が4月完了の見込みが12月完了となったことや今後の事業概要により発注が行えず未達成である。 2 施工延長で68.7mと81.3m延長が短くなり未達成となっていたが、本来の目的である用水量の不足の解消となった。 3 指定管理者と共同で施設の点検を実施し修繕を実施した。 4 施設の巡回を行い問題個所については修繕を行い事故を未然に防げた。
農業委員会事務局	農地係	遊休農地の活用を推進するとともに、農地の利用集積・集約化を進めることにより、効率的かつ安定的な農業経営を促進する。	1 利用権設定面積の増加を推進する。 10ha 2 遊休・荒廃農地の面積を軽減する。 13.25ha	1 開発などにより農地が減少したものの、利用権設定面積は43.2haから1.7ha増の44.9haとなり若干の増となった。 2 遊休・荒廃農地面積は、14.38haから0.73ha増の15.11haとなり未達成となった。原因として地目の再調査により新たな遊休・荒廃農地面積が発生していることから今後、所有者に対し意向調査を行っていく。